

1. 議会関係

1) 議会審議関連

(具体的な意見や質問) 【北部地区公民館】

議員は、別府市の問題を襟を正して解決してほしい。
もっと多くの市民が議会を傍聴するように努力するべきだ。

(議会として考え方や回答)

議会審議のあり方については、重く受け止めています。
今後とも、将来を見据えた責任ある審議に努めてまいります。

(具体的な意見や質問) 【西部地区公民館】

一般質問等を傍聴していると「言いつばなし、聞きつばなし」のように感じられ、その後の報告や検証に対する議論が少ない。

また、議員全員で勉強会等を開催して、議会全体のテーマを議論してほしい。

(議会としての考え方や回答)

一般質問後の検証については、議会全体として取り組む必要があると考えています。
また、勉強会については、会派毎にテーマをもって行っています。
今後は、議会全体として勉強会等ができないかを会派を通じて検討したいと思います。

(具体的な意見や質問) 【中央公民館】

「別府市障害のある人もない人も安心して安全に暮らせる条例」が制定されたが、議論が少なく感じられた。

もっと詳しい議論を傍聴したかった。

(議会としての考え方や回答)

採決を傍聴された時の事だと思います。

議論の経過に関しては、調査会・議案質疑・一般質問・委員会審査により議論がなされています。

また、当初6月議会で上程される予定であったものを、さらに掘り下げて、検討する必要があると議会が判断して、9月議会に継続した経緯もあります。

この条例の施行にあたり、一番重要なことは、市民の方々に理解をいただけることだと考えています。行政と議会、市民の皆様が一体となって進めていくことが必要と考えています。

2) 議会改革関連

(具体的な意見や質問) 【北部地区公民館】

別府市議会が行っている「議会改革」は評価している。
議員定数の削減は、その最たるものと考えている。

(具体的な意見や質問) 【西部地区公民館】

別府市における正当な議員定数が分からない。
議員定数の問題よりも議員の仕事の質が問題と考える。
仕事をしてもらえらるなら、議員の数は関係ないものとする。

(議会としての考え方または回答)

議員定数については、何名が適正であるかという決まりはありません。
今回の議員定数25名というのは、人口や産業規模が類似した自治体を比較して、その平均を下回る定数としました。
今後も、他都市の状況等を勘案し、市民の皆様のご意見をいただきながら削減に対する議論を重ねる必要があると考えています。

(具体的な意見や質問) 【南部地区公民館】

政務活動費の削減状況やチェック機能について教えてほしい。

(議会としての考え方または回答)

現在、議員1人当たり月額4万円です。平成23年度より3万円の減額となっています。
議会において、「手引書」を作成し、その基準に沿ってチェックしています。
基準に満たない場合は、政務活動費の対象外として、返金(戻入)しています。
市民の血税との自覚のもと執行しております。